

## 2. 概要

### 2-1 入港船舶の概要

石巻港区入港船舶前年比較表

内・外航船別		平成30年(A)	構成比(%)	平成29年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	隻 数	3,067	100.0	2,783	284	110.2
	総トン数	4,982,651	100.0	4,181,600	801,051	119.2
外 航 船	隻 数	298	9.7	257	41	116.0
	総トン数	3,703,342	74.3	2,973,029	730,313	124.6
内 航 船	隻 数	2,769	90.3	2,526	243	109.6
	総トン数	1,279,309	25.7	1,208,571	70,738	105.9

平成30年における石巻港区の入港船舶は、隻数が3,067隻、総トン数が4,982,651総トンであり、前年と比較して、隻数が284隻(10.2%)増加しており、総トン数は801,051総トン(19.2%)増加している。

#### (1) 外航船

外航船は、隻数で298隻であり、前年より41隻(16.0%)増加している。また、総トン数では3,703,342総トンと730,313総トン(24.6%)増加している。

#### (2) 内航船

内航船は、隻数で2,769隻と前年より243隻(9.6%)増加し、総トン数では1,279,309総トンと70,738総トン(5.9%)増加している。

2-2 海上出入貨物の概要

石巻港海上出入貨物前年比較表

区 分		平成30年(A)	構成比(%)	平成29年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>		<b>3,957,858</b>	<b>100.0</b>	<b>3,436,846</b>	<b>521,012</b>	<b>115.2</b>
外貨貨物	輸 出	123,174	3.1	111,062	12,112	110.9
	輸 入	2,865,795	72.4	2,340,407	525,388	122.4
	計	2,988,969	75.5	2,451,469	537,500	121.9
内貨貨物	移 出	33,477	0.8	50,156	△ 16,679	66.7
	移 入	935,412	23.6	935,221	191	100.0
	計	968,889	24.4	985,377	△ 16,488	98.3

平成30年における石巻港区の取扱貨物量は、3,957,858トンであり、前年と比較してトン(15.2%)増加している。そのうち、外貨貨物は2,988,969トンで全体の75.5%、内貨貨物は968,889トンで全体の24.5%となっている。

石巻港区主要取扱貨物前年比較表(82品目)

品 種	平成30年(A)	構成比(%)	平成29年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>	<b>3,957,858</b>	<b>100.0</b>	<b>3,436,846</b>	<b>521,012</b>	<b>115.2</b>
111 木 材 チ ッ プ	1,186,784	30.0	827,480	359,304	143.4
131 石 炭	696,205	17.6	501,593	194,612	138.8
22 と う も ろ こ し	417,916	10.6	410,490	7,426	101.8
501 動植物性製造飼肥料	348,841	8.8	348,160	681	100.2
161 砂 利 ・ 砂	285,877	7.2	277,429	8,448	103.0
91 原 木	211,827	5.4	214,773	△ 2,946	98.6
そ の 他	810,408	20.5	856,921	△ 46,513	94.6

取扱貨物については、木材チップが取扱貨物量全体の30.0%を占め、前年と比較して359,304トン(43.4%)増加している。

主な品種は、木材チップ、石炭、とうもろこしであり、それらで取扱貨物量全体の58.2%を占めている。

仙台塩釜港（石巻港区）

(1)輸 出

石巻港区主要輸出貨物前年比較表(82品目)

品 種	平成30年(A)	構成比(%)	平成29年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	123,174	100.0	111,062	12,112	110.9
481 金 属 く ず	91,113	74.0	75,650	15,463	120.4
221 鉄 鋼	27,603	22.4	29,598	△ 1,995	93.3
91 原 木	4,458	3.6	4,239	219	-
222 鋼 材	0	0.0	1,500	△ 1,500	-
461 木 製 品	0	0.0	75	△ 75	0.0
そ の 他	0	0.0	0	0	-

輸出は 123,174トンで、貨物量全体の 3.1%を占めており、前年と比較して 12,112トン( 10.9%)増加している。  
 主な品種は、金属くず、鉄鋼であり、輸出全体の 96.4%を占めている。

(2)輸 入

石巻港区主要輸入貨物前年比較表(82品目)

品 種	平成30年(A)	構成比(%)	平成29年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
合 計	2,865,795	100.0	2,340,407	525,388	122.4
111 木 材 チ ッ プ	1,184,199	41.3	827,480	356,719	143.1
131 石 炭	696,205	24.3	501,593	194,612	138.8
022 と う も ろ こ し	318,857	11.1	320,901	△ 2,044	99.4
91 原 木	154,607	5.4	163,889	△ 9,282	94.3
191 石 灰 石	146,984	5.1	152,610	△ 5,626	96.3
461 木 製 品	126,338	4.4	145,202	△ 18,864	87.0
そ の 他	238,605	8.3	228,732	9,873	104.3

輸入は 2,865,795トンで、貨物量全体の 72.4%を占めており、前年と比較して 525,388トン(22.4%)増加している。  
 主な品種は、木材チップ、石炭、とうもろこしであり、これらで輸入全体の 76.7%を占めている。

## (3) 移 出

石巻港区主要移出貨物前年比較表(82品目)

品 種	平成30年(A)	構成比(%)	平成29年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>	<b>33,477</b>	<b>100.0</b>	<b>50,156</b>	<b>△ 16,679</b>	<b>66.7</b>
311 重 油	10,171	30.4	14,032	△ 3,861	72.5
11 麦	8,980	26.8	5,813	3,167	154.5
201 原 塩	3,203	9.6	0	3,203	-
481 金 属 く ず	3,039	9.1	9,308	△ 6,269	32.6
361 化 学 肥 料	1,790	5.3	2,123	△ 333	84.3
161 砂 利 ・ 砂	1,499	4.5	817	682	183.5
そ の 他	4,795	14.3	18,063	△ 13,268	26.5

移出は 33,477トンで、貨物量全体の 0.8%を占めており、前年と比較して 16,679トン(33.3%)減少している。  
 主な品種は、重油、麦、原塩であり、これらで移出全体の 66.8%を占めている。

## (4) 移 入

石巻港区主要移入貨物前年比較表(82品目)

品 種	平成30年(A)	構成比(%)	平成29年(B)	増減(A)-(B)	前年比(%)
<b>合 計</b>	<b>935,412</b>	<b>60.8</b>	<b>935,221</b>	<b>191</b>	<b>100.0</b>
161 砂 利 ・ 砂	284,378	30.4	276,612	7,766	102.8
501 動植物性製造飼肥料	253,996	27.2	265,801	△ 11,805	95.6
022 と う も ろ こ し	99,059	10.6	101,973	△ 2,914	97.1
351 化 学 薬 品	102,615	11.0	87,284	15,331	117.6
222 鋼 材	54,790	5.9	55,092	△ 302	99.5
091 原 木	52,762	5.6	46,645	6,117	113.1
そ の 他	△ 278,844	△ 29.8	101,814	△ 380,658	△ 273.9

移入は 935,412トンで、貨物量全体の 23.6%を占めており、前年と比較して 191トン( 0.02%)増加している。  
 主な品種は、砂利・砂、動植物性製造飼肥料、とうもろこしであり、それらで移入全体の 68.2%を占めている。

仙台塩釜港（石巻港区）

2-3 施設利用の概要

(1) 入港船舶(500 総トン以上の船舶)

石巻港区入港船舶公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭		専用埠頭		公共埠頭の比率(%)	
	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数	隻 数	総トン数
平成30年(A)	671	4,817,868	61	68,783	91.7	98.6
平成29年(B)	559	3,496,346	54	51,558	91.2	98.5
増減(A)-(B)	112	1,321,522	7	17,225	—	—
前年比(%)	120.0	137.8	113.0	133.4	—	—

入港船舶(500 総トン以上)の係留状況について、公共・専用別にみると公共埠頭が 671 隻の利用で全体の 91.6%を占めており、前年と比較して 112 隻(20.0%)増加している。また、専用埠頭は 61 隻で全体の 8.3%を占めており、前年と比較して 7 隻(13.0%)増加している。

総トン数については、公共埠頭が 4,817,868 総トンで全体の 98.6%を占めており、前年と比較して 1,321,522 総トン(37.8%)増加している。また、専用埠頭は 68,783 総トンで全体の 1.4%を占めており、前年と比較して 17,225 総トン(33.4%)増加している。

(2) 海上出入貨物

石巻港区海上出入貨物公専別前年比較表

区 分 年 別	公共埠頭	専用埠頭	公共埠頭の比率
	(フレート・トン)	(フレート・トン)	(%)
平成30年(A)	3,831,388	126,470	96.8
平成29年(B)	3,359,739	77,107	97.8
増減(A)-(B)	471,649	49,363	—
前年比(%)	114.0	164.0	—

取扱貨物量について公共・専用別にみると、公共埠頭が 3,831,388 トンで全体の 96.8%を占めており、前年と比較して 471,649 トン(14.0%)増加している。

また、専用埠頭については、126,470 トンで全体の 3.2%を占めており、前年と比較して 49,363 トン(64.0%)増加している。